

学部・研究科等の現況調査表

教 育

平成22年6月

京都大学

目 次

26. 公共政策教育部	26- 1
27. 經營管理教育部	27- 1

26. 公共政策教育部

Ⅱ	分析項目ごとの水準の判断・・・・・・・・	26－2
	分析項目Ⅴ 進路・就職の状況・・・・・・	26－2

Ⅱ 分析項目ごとの水準の判断

分析項目Ⅴ 進路・就職の状況

(1) 観点ごとの分析

観点 関係者からの評価

(観点に係る状況)

修了生の就職後の評価であるが、本大学院が開催した講演会(平成 21 年 11 月 26 日)において、講演者の麻生福岡県知事より、職業人選抜修了者の復職後の評価は「高く評価できる」旨の話があった。

他方、一般選抜の修了生(1 期生)で財務省に入省した者については、財務省の人事担当秘書課長より、「非常にしっかりと仕事をしてきていて、配属先の評判も非常に良い」とのことであり、本学と人事院との共催による「霞が関特別講演」(同年 6 月 4 日)でも、本大学院修了生の名前を挙げて活躍ぶりを紹介していた。同じく「霞ヶ関特別講演」(同年 4 月 16 日)に来た外務省の講師は、一般選抜の修了生(1 期生)で外務省に入省した者について、講演の中でも名前を挙げ高い評価で紹介していた。

また、同年 12 月 10 日開催の公共政策大学院外部評価委員会でも、こうした評価への異論はなく、高い評価であった。

(2) 分析項目の水準及びその判断理由

(水準)

期待される水準にある。

(判断理由)

最初の修了者並びに第 2 期生のうち、復職する社会人選抜合格者を除く学生(毎年約 30 名)の大半が、本大学院の掲げる目的「公共的な分野で活躍する高度専門職業人の養成」に適った分野へ進んでいることは、高い評価に値すると考える。

また、一般選抜修了者並びに職業人選抜修了者の就(復)職先からも修了生の能力に関して高い評価を得ており、これは本大学院の教育成果の結実であると考えられる。

27. 経営管理教育部

Ⅱ	分析項目ごとの水準の判断	・ ・ ・ ・ ・	27－2
	分析項目Ⅴ	進路・就職の状況	・ ・ ・ 27－2

Ⅱ 分析項目ごとの水準の判断

分析項目Ⅴ 進路・就職の状況

(1) 観点ごとの分析

観点 関係者からの評価

(観点に係る状況)平成 21 年 3 月に実施した外部評価委員会において、「本教育部が社会人学生に対して十分な教育を行い、社会貢献を果たしているか」との問いに、評価委員 7 名のうち 6 名が「ある程度貢献」、1 名が「現時点では判断できない。」と回答し、経営管理大学院学生の修了後の活動を追跡し、さらにその活動についての関係者からの評価を収集していく必要性が強調された。

上記の意見に基づき、平成 21 年度に就職先企業へアンケート調査を行い「採用された修了生を見て、京都大学経営管理大学院の教育内容で、優れていると想像できる項目と不足していると感じられる項目」について意見を求めた。それに対して、経営管理大学院の修了生が企業等に採用されて長くて 2 年弱ということから、まだ「わからない」という回答が若干あったものの、特に「理論的な教育」「高度な専門分野に関する教育」「研究的教育」「専門的教育」については 80%を超える回答者が、「体系的教育」については約 67%の回答者が「優れている」と評価している。(添付資料「企業アンケート結果」参照)

逆に「不足している」と指摘された項目としては、「実践的教育」「語学教育」が挙げられる。前者に関しては、企業等でのインターンシップ機会の充実と 2 年次のワークショップにおいて企業等との連携による実践的知識の増進を図っている。後者に関しては、現在、英語教育のために新しく採用したネイティブの外国人教員による集約的な指導を導入する一方で、世界銀行・アジア開発銀行等と連携した国際インターンシップの実施や、さらに平成 23 年度の国際コース設置に向けてコース内教育科目全ての英語化など早急な対策を体系的に取っている。

(2) 分析項目の水準及びその判断理由

(水準) 期待される水準にある

(判断理由)修了後の進路状況については、既に「期待される水準にある。」との判断を受けているとおり、就職希望者の 90%以上が修了と同時に就職(復職含む)出来ている状況である。さらに、就職先企業へのアンケート調査の結果からも、企業関係者の観点からの経営管理大学院の教育内容に関する質問項目 10 項目中 4 項目が 80%を超える企業から「優れている」、5 項目が「優れている」または「普通である」と判断された。この結果をもって、経営管理大学院の教育内容がおおむね社会が専門職大学院に期待しているものに近いと理解している。なお、一部企業から「不足している」と指摘された一部の項目についても、上述のように対策を講じていることから「期待される水準にある。」と判断した。